

競 技 注 意 事 項

1. 2021年度（公財）日本陸上競技連盟規則に準ずる。
2. スタートに関して、TR16.5.1-3（Set の合図の後に正当な理由なく手をあげるなどの遅延行為等）を行った時、イエローカードを示し、警告を与える場合がある。累積 2 枚のイエローカードを受けた競技者は当該競技を失格とするが、それ以後の種目の出場を妨げない。
3. トラック競技における TR5.13 に違反するシューズでの出場は認めない。800m 未満の種目は靴底の最大の厚さは 20 mm、800m 以上は最大 25 mm。リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適応する。
4. フィールド競技においては TR5.5（靴底と踵について）を適用しない。よって、記録は国内でのみ通用するものとなり、WA への申請も行わない。しかし国際競技会への参加資格となり得る記録が出た場合は、競技終了直後に全員のシューズを検定する場合がある。
5. 競技者招集所は100mスタート付近（競技場レイアウト参照）に設置する。
6. 競技者の招集はつきによる。（予選、準決勝、決勝とも代理人によるコールは認めない。但し種目をかねて出場するもので同時に2種目行われるものはその旨、競技者係及び審判員に申し出て競技の進行に支障のないようにする。） 「競技会参加の心得」参照
 招集開始時間 トラック、フィールド競技.....30分前（フィールド予選のみ40分前）
 招集完了時間 トラック、フィールド競技.....20分前（フィールド予選のみ30分前）
 ただし① 棒高跳の招集は現地で競技開始60分前に開始、50分前に完了。
 ② ハンマー投決勝の招集は、招集所で競技開始60分前に開始、50分前に完了。
 ③ 男女円盤投決勝は招集所で競技開始50分前に開始、40分前に完了
7. アスリートビブス（ナンバーカード）は胸、背部の両面につけること。（但し跳躍種目の競技者はどちらか一方のみでよい。）3000m以上の個人種目では、オーダーナンバー（レーンナンバー）を記したアスリートビブスを、ラウンド（予選、決勝）に関わらず各自で準備すること。サイドビブスは、リレー以外の全トラック種目、400mリレーの4走者、1600mリレーの2～4走者において両側の腰につけること（インサイドカメラ使用のため）。サイドビブスもラウンドに関わらず各自で準備すること。
8. リレーのオーダー用紙は、各ラウンドの第1組の招集完了時刻の1時間前までに招集所の競技者係主任に提出すること。オーダー用紙はプログラムに添付されているものを使用すること。また、決勝に進出したチームは本部で用意したものを使用すること。
9. リレー種目では、同一のユニフォームを原則とする。ランニングパンツ、スパッツなどは、形が不揃いでもよいが、同一色にすること。
10. トラック種目については写真判定装置を使用する。800mまでの種目および1600mリレーにおける準決勝、決勝に時間により進出する最後の1枠に同成績がいる場合は0.001秒の実時間を考慮する。それでも同じ場合は、800mを除いて抽選を行う。800mの場合は1つのレーンに複数割り当てる。1500m以上の種目で最後の1枠に同タイムが出た場合、同成績者は次のラウンドに進出できるものとする。
11. 競技用具は競技場備え付けのものを使用する。棒高跳用のポールについては個人で用意する。但し、持参した用具（投てき用具等）の使用を希望する者は検査を受け使用許可を得なければならない。また許可された用具は他の競技者にも使用させねばならず、万一破損などがあっても主催者はその責任を負わない。
12. フィールド競技の予選通過記録は下記の通りとする。
 なお、男女走高跳、男女走幅跳、男女三段跳の1組はAピット、2組はBピットで競技を行う。

男子	走高跳 1m83	走幅跳 6m60	三段跳 12m50
	砲丸投 12m00	やり投 44m00	
女子	走高跳 1m53	走幅跳 5m25	
	砲丸投 9m00	やり投 31m00	

13. 予選通過記録に達した者が12名に満たない場合、上位より12人までの者によって決勝を行う。12番目に同記録が生じた場合は競技規則TR25.22、TR26.8によって決勝進出者を決定する。男女棒高跳、男女ハンマー投、女子三段跳、男女円盤投は予選を行わない。

14. 跳躍種目のバーの高さ及びバーの上げ方。

種 目	練 習	バーのあげ方
男子走高跳予選	1m65	1m70・1m75・1m80・1m83
〃 決勝	1m70	1m75・1m80・1m85・1m88 以後3cm
〃 棒高跳決勝	3m40・3m80・4m20	3m40～3m80 20cmきざみ 3m80～4m60 10cmきざみ 以後5cm
女子走高跳予選	1m35	1m40・1m45・1m50・1m53
〃 決勝	1m40	1m45・1m50・1m53・1m56 以後3cm
〃 棒高跳決勝	1m80・2m40・2m80	1m80・2m00・2m20 以後10cm

以後の高さについては優勝者が決定し最後の一人になるまで、走高跳については、3cmきざみ、棒高跳については5cmきざみとする。順位決定のためのバーの上げ、下げは走高跳2cm、棒高跳5cmきざみとする。なお、練習の高さおよび最初の高さについては、天候の条件や出場選手の状況により、跳躍審判長の判断により変更する場合もある。

15. 三段跳の踏切り板は、砂場より女子は9m、男子は予選11m、決勝12mの地点に設置する。

16. 競歩競技の競技打ち切り時間について

審判長判断で男子5000mWはスタートから35分、女子5000mWはスタートから40分で新しい周回にはいないものとする。

17. ウォーミングアップは原則として競技場内バックストレートを使用すること。バックストレートを逆走しないこと。競技開始前のウォーミングアップでは1・2レーンでジョグは行わないこと。フィールド内の芝生には立ち入らないこと。その他はアナウンスをよく聞き、練習場係・マーシャルの指示に従うこと。特にフィールド種目の進行の妨げにならないよう注意すること。

18. 抗議について TR8を適用する。

19. 助力について TR6を適用する。なお、スタンドから映像を見せる事は認めるが、映像機器等をスタンドから吊り降ろしたり、競技者に手渡ししての映像確認は認めない。

20. 入賞及び得点

① 入賞者は8位までとする。

② 得 点 1位－8点 ……… 8位－1点

③ 男女各1名ずつ優秀選手を表彰する。

各種目8位までを表彰する。リレー種目は代表者1名のみ表彰する。

21. 本大会で、トラック種目3位またはフィールド種目3位までに入賞したものは、令和2年度関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会（10/23(土)・10/24(日)茨城）の出場候補者となる。欠員が生じたときは繰上げて出場できる場合がある。詳細は強化委員長・黒木先生まで。

申込受付 9/29(水) 17:45～ 東工大附属高校

22. ゴミは、各自で必ず家に持ち帰ること。なお、競技終了後、各支部は、指定された区域の清掃を行うこと。9/23(木)第2・第3支部 9/25(土)第5・第6支部 9/26(日)第1・第4支部

23. 持ち物は各自で管理し、盗難・置き引きなどには十分注意すること。

24. ロッカーに荷物を置いたままにして帰ってはいけない。

25. 競技場内通路（ダッグアウト）にシートを敷いたりして場所を占有してはならない。

26. 新型コロナウイルス感染拡大防止に努めること。（P●参照）

27. 閉会式は行わない。

28. 大会第2日目（9月23日）駒沢陸上競技場内にて、東京都高等学校駅伝競走大会の申込があります。必要書類を整えて支部ごとに指定された時間に申込を行うこと。詳細は本大会プログラム（P●）および大会要項を参照のこと。

29. 招集所、トラック競技フィニッシュ直後、フィールド競技待機中では常にマスクを着用すること。指示に従わない場合、イエローカードまたはレッドカードを提示されることがある。

30. その他不明の点は大会総務まで照会下さい。

競技場のウォーミングアップについて（駒沢競技場：P●参照）

*ウォーミングアップエリアには、競技者のみの立ち入りが原則である。

1. ウォーミングアップエリアは第2コーナーから第3コーナーまでとする。

2. ウォーミングアップについては、審判、役員の指示に従うこと。

3. ウォーミングアップエリアでの応援は絶対にしないこと。応援はスタンドで行うこと。

4. ウォーミングアップエリアへは、トラックを通らずスタンド下を通って行くこと。

また、その際スタートやフィニッシュ地点では競技の妨げにならぬよう気をつけること。